

同志社大学 商学部

学習指導

－ フレックス複合コース －

2025年4月



フレックス複合コースには2つの「型」がある（履修要項 P17）



専門特化型

選択した主学系を中心に
商学部専門科目を深く履修

主学系を重点的に

副専攻型

学問関心に応じた
副専攻パッケージを選択して履修

※パッケージの種類等は後ほど説明

主学系 + 副専攻

「型」および「主学系」「パッケージ」の選択は2年次春学期に行う
(3年次春学期に変更可)

2年次春学期には「型」を選択...

自分の学びたいことには
どちらの「型」が適しているか
1年次のうちに考えておくこと！！

それぞれの「型」で卒業必要単位数の内訳も違う！ →

4年間の在学 (休学期間は除く) + 卒業必要単位の修得

フレックス複合コース：専門特化型 卒業必要単位一覧表

(数字は単位数)

1類	導入科目	4単位以下		
2類	入門科目	4科目登録必修 6単位以上	6	
3類	学系基礎科目Ⅰ	5科目登録必修 8単位以上	8	
	学系基礎科目Ⅱ	各学系から2単位以上	10	
4類	学系展開科目	主学系10単位以上	10	
5類	実践科目			20 ※1
6類	専門外国語科目		2 ※2	
7類	演習科目	演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
8類	隣接科目			
9類	教養科目	全学共通教養教育科目 (同志社科目、ライフデザイン科目、国際教養科目、クリエイティブ・ジャパン科目、人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、人間科学系科目、保健体育科目)		12以上 ※3
10類	外国語科目	全学共通教養教育科目の外国語教育科目 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語) から1か国語選択 ※4		8以上 ※5
11類	自主選択科目	他学部設置科目 (副専攻パッケージ科目を含む) 大学コンソーシアム京都単位互換科目 同志社女子大学単位互換科目 全学共通教養教育科目の外国語教育科目 等		36以下
合計				126以上

条件あり！！
後ほど説明します

他学部科目なども多く履修可能

合計
126単位以上

卒業必要単位の内訳は
コース・型ごとに異なるので
履修要項などは必ず
「フレックス複合コース
：専門特化型」
のページを見ること

それぞれの科目
は内容により
「類」で分けら
れている

単位をいくらたくさん修得しても
この条件を満たしていなければ 卒業できない！！

4年間の在学（休学期間は除く） + 卒業必要単位の修得

フレックス複合コース：副専攻型 卒業必要単位一覧表

（数字は単位数）

1類	導入科目	4単位以下	
2類	入門科目	4科目登録必修 6単位以上	6
3類	学系基礎科目Ⅰ	5科目登録必修 8単位以上	8
	学系基礎科目Ⅱ	各学系から2単位以上	10
4類	学系展開科目	主学系10単位以上	10
5類	実践科目		
6類	専門外国語科目		2 ※1
7類	演習科目	演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	
8類	隣接科目		
9類	教養科目	全学共通教養教育科目（同志社科目、ライフデザイン科目、国際教養科目、クリエイティブ・ジャパン科目、人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、人間科学系科目、保健体育科目）	12以上 ※2
10類	外国語科目	全学共通教養教育科目の外国語教育科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語）から1カ国語選択 ※3	8以上 ※4
11類	自主選択科目	他学部設置科目（副専攻パッケージ科目を含む） 大学コンソーシアム京都単位互換科目 同志社女子大学単位互換科目 全学共通教養教育科目の外国語教育科目 等	36以下 ※5
合計			126以上

70以上

他学部科目なども多く履修可能

合計
126単位以上

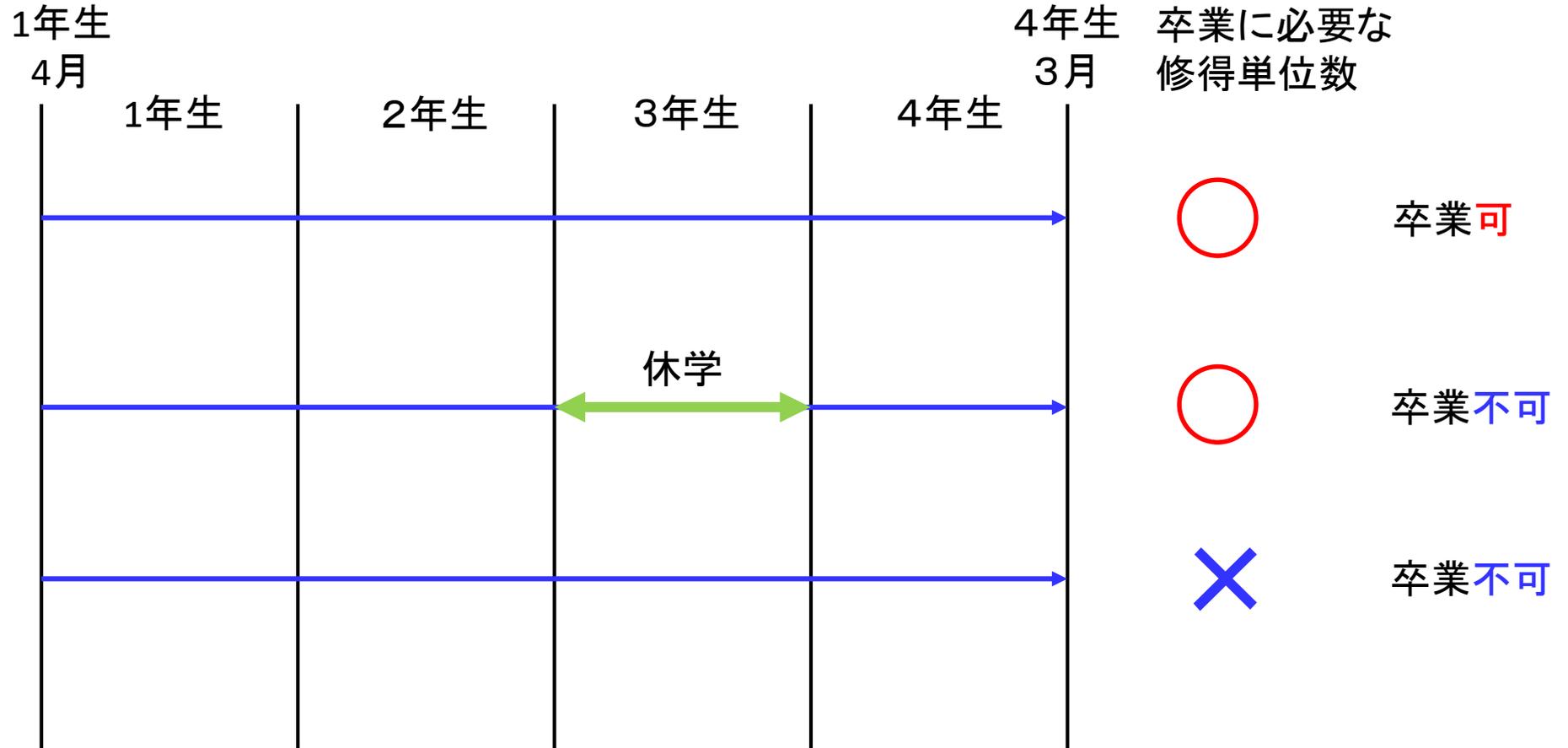
卒業必要単位の内訳はコース・型ごとに異なるので履修要項などは必ず「フレックス複合コース：副専攻型」のページを見ること

それぞれの科目は内容により「類」で分けられている

単位をいくらたくさん修得しても
この条件を満たしていなければ卒業できない！！

卒業要件①(4年間の在学)

自分の修得単位数と卒業要件は日頃から確認することが重要



卒業要件②(卒業必要単位の修得)

条件を満たし、
126単位以上修得



卒業可

条件を満たさず、
126単位以上修得



卒業不可

126単位未満修得



卒業不可

自分の修得単位数と卒業要件は日頃から確認することが重要

年次別単位修得例（履修要項 P 18）

	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
1類 導入科目	2	2							74 ※1
2類 入門科目	6	2							
3類 学系基礎科目Ⅰ		10							
学系基礎科目Ⅱ			10	10					
4類 学系展開科目					4	6	4	2	
5類 実践科目						2			
6類 専門外国語科目					2				
7類 演習科目				2	2	2	2	4	
8類 隣接科目									12
9類 教養科目	4		2	2	2	2			
10類 外国語科目 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 スペイン語、ロシア語、コリア語から 1カ国語選択	3 (2)	3 (2)	1 (2)	1 (2)					8
11類 自主選択科目	2	2	4	4	6	6	4	4	32
合計	17	19	17	19	16	18	10	10	126

※1 卒業必要単位は70単位

この表はあくまで一例 履修の仕方は人によりさまざまですが…

留学、課外活動、就職活動など、卒業までをイメージして

1年次のうちから計画的に登録履修することが大切！！

1・2年生次は最高登録単位数を目安に登録することを推奨します！

年次別単位修得例（履修要項 P 19）

	1年次		2年次		3年次		4年次		計
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
1類 導入科目	2	2							70
2類 入門科目	6	2							
3類 学系基礎科目Ⅰ		10							
学系基礎科目Ⅱ			8	8					
4類 学系展開科目					4	6	4	2	
5類 実践科目						2			
6類 専門外国語科目					2				
7類 演習科目				2	2	2	2	4	
8類 隣接科目									12
9類 教養科目	4		2	2	2	2			
10類 外国語科目 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、 スペイン語、ロシア語、コリア語から 1カ国語選択	3 (2)	3 (2)	1 (2)	1 (2)					8
11類 自主選択科目	2	2	6	6	6	6	4	4	36
合計	17	19	17	19	16	18	10	10	126

この表はあくまで一例 履修の仕方は人によりさまざまですが…

留学、課外活動、就職活動など、卒業までをイメージして

1年次のうちから計画的に登録履修することが大切！！

1・2年生次は最高登録単位数を目安に登録することを推奨します！

1類 導入科目

大学での学びの入り口となる科目

アカデミック・リテラシーⅠ

アカデミック・リテラシーⅡ

ビジネス・トピックス

- 必修ではないが1年次に登録履修することが望ましい

4単位まで算入
(1～8類の「70単位以上」へ)

2類 入門科目

専門科目を学ぶ上で必要となる最も基礎的な知識を修得する科目

基本統計学

現代ビジネス

簿記学Ⅰ

簿記学Ⅱ

- 1年次に**必ず**登録履修

6単位以上
必修

3類 学系基礎科目

学系基礎科目 I

商学部の学習における広い視野と諸科目に共通して必要な基礎知識を修得する科目

経済学

商業学

国際経済学

経営学

会計学

- 1年次秋学期に必ず登録履修

8単位以上 **必修**

学系基礎科目 II

各学系の研究対象を知り、何が研究課題となっているかを学ぶ科目

経済・歴史学系

商業・金融学系

貿易・国際学系

企業・経営学系

簿記・会計学系

- 2年次春学期から登録履修

各学系から2単位以上
計10単位以上 **必修**

4類 学系展開科目

● 2年次から登録履修

各学系の専門領域を深く学ぶ商学部の基幹的な専門科目

2年次春学期に「主学系」を選択

1年次のうちにどの学系を選択するかをよく検討しておくこと！！

経済・歴史学系

商業・金融学系

貿易・国際学系

企業・経営学系

簿記・会計学系

専門特化型

主学系から 10単位以上
+ 4～6類から 10単位以上
(4類は主学系科目に限る)
計 20単位以上 **必修**

副専攻型

主学系から
10単位以上 **必修**

選択した主学系以外の学系展開科目で10単位以上取得しても
卒業要件を満たしたことはないので注意！！ → 詳細は後ほど

5類 実践科目

専門的技能・知識を修得する科目
社会でも活用できる知識や技能を学ぶ科目（外部講師による講義など）

商業簿記「日商1級」

工業簿記「日商1級」

会計学「日商1級」

原価計算「日商1級」

ファイナンシャル・プランナー基礎

中小企業診断Ⅰ

など…

- 必修ではない
- 1年次から履修できる科目あり

卒業必要単位に算入
(1～8類の「70単位以上」へ)

5類 実践科目

海外ビジネスⅡ

2年次から履修可能

- 001クラス ロサンゼルスでの現地調査
(グローバルビジネス最前線 海外進出する日系企業を見学！)
- 現地の人々との交流 / テーマパーク視察
- 事前講義、事後講義

- 002クラス タイ バンコクでの現地調査
(タイ バンコクにおけるアジアビジネスの実際)
- 日系企業やタイの政府機関への訪問 / 現地市場視察
- 事前講義、事後講義

2025年度から
新規開講！

6類 専門外国語科目

外国語を活用して専門領域に関する知識を深める科目

外国書講読（英語）

外国書講読（ドイツ語）

外国書講読（フランス語）

外国書講読（中国語）

外国書講読（スペイン語）

外国書講読（ロシア語）

外国書講読（ロシア語）

Business English

専門外国語特講

- 3年次から登録履修

2単位以上
必修

4～6類の取扱いについて

20単位以上 必修

4類 学系展開科目
主学系科目

10単位以上 必修

4類 学系展開科目
主学系以外の科目

5類 実践科目

6類 専門外国語科目

2単位以上 必修

「4～6類 20単位以上」
には算入されない！！
(「1～8類 70単位以上」の部分には算入可)

<5つの学系>

- 経済・歴史学系
- 商業・金融学系
- 貿易・国際学系
- 企業・経営学系
- 簿記・会計学系

(例) 「経済・歴史学系」を選択した場合

4類 経済・歴史 16単位

+

5類 2単位

+

6類 2単位

= 20単位



4類 経済・歴史 10単位

+

5類 0単位

+

6類 10単位

= 20単位



4類 経済・歴史 8単位

+

5類 6単位

+

6類 6単位

= 20単位



4類 経済・歴史 12単位

+

5類 8単位

+

6類 0単位

= 20単位



4類 経済・歴史
10単位

+

4類 貿易・国際
6単位

+

5類 2単位

+

6類 2単位

= 20単位



4類科目でこのカテゴリに算入されるのは
選択した**主学系の科目**のみ

7類 演習科目

= ゼミ

指導教員の下、少人数クラスで専門領域について研究する科目

2年次春学期

演習説明会に参加 → 選考でクラスが決定



2年次秋学期

演習Ⅰ

「演習Ⅱ」へ進むための条件！！



3年次春学期

演習Ⅱ

「演習Ⅰ」の単位修得
+
1～8類から20単位以上
修得



3年次秋学期

演習Ⅲ



4年次春学期

卒業研究演習Ⅰ



4年次秋学期

卒業研究演習Ⅱ

卒業研究演習Ⅲ

卒業必要単位に算入

(1～8類の「70単位以上」へ)

● 演習科目は必修ではない

8類 隣接科目

商学部の専門科目を補完する科目

卒業必要単位に算入
(1~8類の「70単位以上」へ)

9類 教養科目

幅広い知識の習得を目的とした科目

12単位以上 **必修**

10類 外国語科目

外国語の学習を通して異文化理解・語学力の向上・国際的視野の確立を目指す科目

英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語
から1ヶ国語を選択

ただ8単位以上修得しただけでは卒業要件とならない言語もある！
完修の要件に注意！

1ヶ国語 8単位以上
必修

11類 自主選択科目

各自の問題関心に基づいて登録履修する科目

専門特化型

36単位以下

(36単位を超えた単位は卒業必要単位に算入されない)

副専攻型

- 選択した副専攻パッケージから10単位以上 **必修**
- 計36単位以下
(36単位を超えた単位は卒業必要単位に算入されない)

副専攻型を選択した場合は「5つのパッケージ」から1つを選択

教職基礎（免許・資格関係科目）

スポーツマネジメント（スポーツ健康科学部科目）

現代メディア（社会学部科目）

行政（法学部科目）

国際専修（I L A 科目）

※2024年度以降生は、社会調査パッケージは選択できない

- 2年次春学期に主学系とパッケージを同時に選択（3年次春学期に変更可）
- 1つのパッケージで20単位以上修得した場合は認定証を交付

教職基礎（免許・資格関係科目）

「M」登録をした科目は11類パッケージ科目
（卒業必要単位）として算入されない

スポーツマネジメント（スポーツ健康科学部科目）

主に京田辺キャンパスで科目が開講される

国際専修（IL A科目）

英語で講義が実施される

- 商学部生が他学部科目を履修できるのは2年次～
- パッケージの詳細は2年次春学期開始前に説明会を実施予定

以上で 学習指導 を終わります

続いて...

科目登録ガイダンス

